

2007年11月27日 プラハ

第四回チェコ日本科学技術デーのご案内

第四回チェコ日本科学技術デーが、**2008年5月13日～15日**にかけてプラハで開催されます。

本イベントは現在までにプラハと東京で交互に3度行われ（2005年5月東京、2006年5月プラハ、2007年5月東京にて）、その都度成功を収めました。今回はチェコ共和国首相の元、チェコ側の主催となります。

13日の水曜日には終日セミナーが行われます。その後の二日間は参加者の皆様に研究・開発（R&D）機関、大学、ハイテク企業の訪問や、チェコのパートナー候補との会合にご招待いたします。

第四回チェコ日本科学技術デーセミナーの主な目的は、R&D分野での幅広い直接的協力の更なる可能性を探索し進展させること、そして直接協力を行うパートナーを探している両国の団体、企業、機関同士のコンタクトと提携を一層発展させることにあります。

1.

特にR&D、イノベーション、ナレッジベースの経済に関わる三つの主要な国家的パートナー（すなわち政府、学問界、ハイテク工業部門）に携わる方を、本セミナーと、互恵的協力をさらに深く幅広いものとするための手段と方法の徹底的な追及に歓迎します。

2. チェコ側は、チェコ共和国もしくは他のヨーロッパ諸国内ですでに活動している企業も含めた日本企業との協力機会を見つける目的で、R&Dと技術イノベーション分野のキャパシティ、実現可能性、そしてこれまでの結果をご紹介します。

3. チェコR&DネットワークにおけるEU構造基金の効果的な利用法と、選出されたR&Dプロジェクトにおける日本のパートナーの参加可能性についてディスカッションが行われます。また、日本側からもそれに関連した提案が行われる予定です。

4. セミナー中、以下の特定のR&D分野をテーマにディスカッションが行われます。

- ・ ライフサイエンス（バイオテクノロジー、薬理学、医学等）
- ・ 新素材、ナノテクノロジー、新装置
- ・ 航空学、宇宙研究、技術開発
- ・ 情報科学、テレコミュニケーション、サイバネティクス、ロボット工学
- ・ 新エネルギー資源、環境問題（カダラーシュでのITERプロジェクト参加、核エネルギー、持続可能な代替エネルギー資源等）

セミナーは、イノベーション、R&Dから工業部門への技術移転、R&Dの研究結果の商業化を行うためのメソッドと提携協定に焦点を当てます。

ヨセフ・レーブル
チェコインベスト長官特別顧問

チェコインベスト日本事務所

〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1
横浜ワールドポーターズ 6階
電話：+81-45-222 2075
ファックス：+81-45-222 2076
メール・アドレス：yokohama@czechinvest.org
ウェブサイト：www.czechinvest.org

チェコインベスト在外事務所：プラハ（本部）、ロンドン（英国）、パリ（フランス）、ケルン（ドイツ）、ブリュッセル（ベルギー）、シカゴ（米国東部）、シリコンバレー（米国西部）、横浜（日本）、香港（中国）